

道路協力団体認定キックオフイベント【丸子まちづくり協議会】

東海道「宇津ノ谷峠」は人が行き交い様々なドラマが生まれてきました。令和の時代に相応しく静岡市民と藤枝市民が思いを一つに、道の美化活動を通じ新たな賑わいを創出していきますのでご期待ください。

万葉の時代から平成までの
6つの道歩こう



今も昔も
人が行き交う道

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました



地元農家朝市

つきたてのお餅や、丸子名物のファストフードを販売します。

周辺散策、寸劇鑑賞

[募集人員] 先着30人
[参加費] 中学生以上1,000円(込)
子ども無料

[問い合わせ先] 宇津ノ谷倶楽部

go_utsunoya@yahoo.co.jp



生演奏

電子ピアノ(中山 絵里)

甲冑写真撮影

手作り甲冑で記念写真を撮影することができます。

特設展示コーナー

- 宇津ノ谷石川家に伝わる秀吉陣羽織レプリカの展示
- 国道1号バイパス(清水立体・藤枝バイパス)工事進捗パネルの展示 他

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、日程を変更する場合があります。
イベントの詳細については、下記の静岡国道事務所のHP・Twitterから確認することができます。

主催:NPO法人丸子まちづくり協議会 共催:ホームタウンよこそえ、宇津ノ谷まちづくり協議会、宇津ノ谷倶楽部、NPO法人駿府ウェイブ
後援:長田西自治会連合会、国土交通省 静岡国道事務所、静岡市道路計画課

職員からみなさんへのメッセージ

静岡国道事務所の計画課で、新しい道路の整備計画や、地元の方からの協力のもとでの地域活性化を担当している稲嶋 望です。

平成28年度から始まった道路協力団体制度により、地域ごとの実情に応じた清掃活動とオープンカフェ等のイベントが取り組まれています。静岡県内においても今年度、新たに「丸子まちづくり協議会」に取り組んでいただくことになりました。早速、2月13日(土)に道の駅「宇津ノ谷峠」において、特産品である紅茶や地元のマスコットキャラクターをモチーフにしたオリジナル商品等を販売する地元農家朝市を開きます。みなさまもぜひ足を運んでみてください!

また、道路協力団体制度の活用に関心をお持ちの方からのご連絡をお待ちしております。



Q. どこに連絡すればいいの?

A. 静岡国道事務所 計画課 道路協力団体担当へお問い合わせください。
TEL.054-250-8900 メールアドレス cbr-sizukoku@mlit.go.jp

問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所
〒420-0054 静岡県静岡市葵区南安倍2丁目8-1
TEL.054-250-8900 <https://www.cbr.mlit.go.jp/shizukoku/>

静岡県中・東部の国道1号、52号、139号の
防災情報・道路情報をTwitterで発信中!



Curious Slowcal

Q. 道路でイベントしているのを見かけたけど、私もできるの?

道路上でオープンカフェが開かれているのを見かけますが、こうしたイベントは誰が実施しているのか「国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所」に聞いてみました。



A. 道路は公物だから、特定の誰かのためのイベントやそれによって収益を得るための占有(許可を得て、道路に物件を設置すること)は原則できないんじや。ただし、例外の1つとして「道路協力団体」であればできるのじやよ。



オープンカフェ

Q. 「道路協力団体」ってなに?どんな人がやってるの?

A. 清掃や除草、修景(自然の美しさを損なわないように風景を整備すること)、道案内といった道路に関する地域への貢献活動のための団体のことじやよ。また、その活動資金を得るために、道路上で収益を得るイベントなどもできるんじや。申請をしてこれまでの実績や今後の活動などの審査を経て指定された団体がやってるんじやよ。



道路がきれいに保たれているのは道路協力団体のおかげでもあるのね



除草活動



集約サインの設置

Q. どんなイベントや収益事業ができるの?

A. 地域の物産を活かしたマルシェやオープンカフェなどの実例があるんじやよ。収益を得るだけでなく道路における賑わいの創出、交流の促進にもつながっているんじや。
2月13日(土)には道の駅「宇津ノ谷峠」で丸子まちづくり協議会によるイベントが開かれるんじや。



マルシェ



自動販売機の設置



レンタサイクル

みんなも行ってみよう!

